

2014年度第1回 私立大学図書館協会ホームページ委員会議事要録

日 時：2014年6月20日（金）13：30～16：00

場 所：久留米大学（御井キャンパス） 図書館3階館長室

出席者：河村 学（立教大学）、安東 正玄（立命館大学）、梅田 順一（明治大学）、
金万 智昭（専修大学）、山田 玲子（明治学院大学）、藤岡 聖子（愛知学院大学）、
関谷 治代（南山大学）、天笠 洋一（京都産業大学）、平林 達也（流通科学大学）、
新 孝一（四国大学）、本松 由衣（久留米大学）

委員長：河村 学（立教大学）

【敬称略】

【報告事項】

1. 常任幹事会（4月）報告書の紹介

【協議事項】

1. 来期 HP 委員会の業務内容について
2. HP 委員会にかかわる規程、規則等について
3. HP 委員会選出に関する申し合わせ文書について
4. インフォメーションサービス、Facebook 等について
5. その他

【報告事項】

1. 2名のメンバー交代があったことを踏まえて、報告にさきだち自己紹介を行った。
2. 常任幹事会向け資料「2015-16年度 HP 委員会の構成について」

河村委員長より、4月の常任幹事会に提出した資料について報告があった。本資料は、次年度以降のHP委員会は4名体制（厳選メンバー型）となり、必要に応じて各地区に係を置くことを説明したものである。

【協議事項】

1. HP 委員会の業務内容について

河村委員長より、これまでのHP委員会の活動と検討事項の説明があった。それを踏まえて今期の委員会では、引き継ぎ課題を中心に、次期委員会（新体制）の準備と整理を行っていくことを確認し、特に、業務委託内容の検討、規程・申請書式の整備、旧ホームページのクローズ整備（現HPへの移行アーカイブ化も含む）を重点的に行っていくことを了承した。

また、2014年度の委員会は、今回を含め3回開催することを確認した。

2. 2015 年度以降 HP 委員会の各役割と分担について

河村委員長より、HP 委員会の各役割と分担をまとめた資料に基づき、メンバー構成と業務概要が説明された。

コンテンツ係については、①各地区協議会、地区部会の権限、判断において適宜選出されるもので、選出に関して HP 委員会は関わらないこと、②業務内容は、所属組織の会員校から寄せられる問い合わせの受付、実作業を行う委託業者への作業依頼の取りまとめを行うこと、③現 HP 委員会の構成でコンテンツ係が選出されること（各協議会、各部会 1 名）が想定されるので、各自で準備、引き継ぎ等を行うことを了承した。

東地区研究部分科会 HP については、CMS 移行の支援体制づくりを HP 委員会（そのまとめ役も期待して東地区部会研究部担当理事校をメンバーとしている）で次年度以降検討することを了承した。

3. HP 委員会にかかわる規程、規則等について

河村委員長より改正規程、規則案資料に基づき説明があり、以下を了承した。

- ・ 私立大学図書館協会ホームページ委員会設置要項
委員会を 4 名体制にするにあたっての規則内容の改正。
- ・ 私立大学図書館協会ホームページ公開規則
ホームページ作成ガイドラインの廃止に伴う規則内容の改正。
- ・ 私立大学図書館協会ホームページ作成ガイドライン
CMS による現行の運用とそぐわないため廃止。
なお、東地区研究部の各研究会のサイト（HTML で作成）の運用方針については、東地区内部で必要に応じて柔軟に本ガイドラインを継承してもらうこととした。
- ・ 私立大学図書館協会 WWW 情報資源提供サービス利用規則
「WWW 情報資源提供サービス」という表現が分かりにくいため、「WEB サービス」に変更する規則名称変更、規則内容の改正。
- ・ 私立大学図書館協会 WWW 情報資源提供サービスにおけるアプリケーションゲートウェイ機能利用細則
現行の運用とそぐわないため廃止。

4. 協会ホームページ委員会委員選出に関する申し合わせ文書について

河村委員長より申し合わせ文書作成の経緯が説明され、慣例を明文化すること、委員選出時期を定めることが主旨であることを確認し、了承した。

5. インフォメーションサービスについて

河村委員長よりサービスの導入経緯とその後の運用状況について説明がされ、当初の

目的であった「協会と加盟校双方による情報受発信」の実現が難しいことを確認し、サービスの廃止も視野に入れて、facebook 等への移行検討を進めていくことを了承した。

6. その他

次回委員会を10月10日（金）明治学院大学 白金キャンパスで開催する予定とした。

以上